

51

【51期】NPO法人ドットジェイピー 活動報告書

2023 April __ 2023 September

もくじ

●目次	P3
●団体概要	P4

【インターシップ事業】

●参加学生データ	P6
●学生意識調査	P7
●受入議員・機関・団体データ	P8
●受入議員・機関・団体一覧	P9-12
●協力大学一覧	P13

【未来事業】

●未来自治体2023	P16-20
●未来自治体	P21
●未来自治体リーダーシミュレーション	P22

【その他の事業・実績】

●書籍関連	P25
●メディア掲載実績	P26-28
●ご協賛企業一覧	P29

団体概要

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人ドットジェイピー	創 業	1998年2月14日
通常表記	NPO法人ドットジェイピー	法人設立	2000年11月22日
英文表記	Dot-jp,NonprofitOrganization		

所在地

本 部	〒102-0082 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオフィス麹町304
エリア	●北海道エリア ●宮城エリア ●山形エリア ●福島エリア ●茨城エリア ●東京エリア ●神奈川エリア ●愛知エリア ●三重エリア ●関西エリア ●広島エリア ●香川エリア ●福岡エリア ●長崎エリア ●熊本エリア ●宮崎エリア ●鹿児島エリア

活動目的

若年投票率の向上

事業内容

- 1.インターンシップ・コーディネート事業
- 2.地域活性化に関する諸フォーラム及びセミナーの開催
- 3.広報事業

代表者

佐藤 大吾(理事長)

役 員

役 員	理事 佐藤 大吾 (理事長) 理事 水谷 正美 (副理事長) 理事 村崎 浩史 監事 名和 道紀 (公認会計士・名和会計事務所)	石原田 拓郎 (事業部長)
事務局長	松永 英也	木村 亮太 東野 宏基 山田 拓 佐藤 翔太 菅野 雄太 大川 真司 大竹 祐登 大井 健史 伏見 晃一 山田 光 中山 智貴 儘田 秋水 大濱 暢祐 黒岩 大輝 前田 一帆 川原 功也 小山 智加 藤浦 啓伍 児玉 峻太郎 山野 裕聖
評議員	石田 芳弘 (伊達コミュニケーション研究所 所長) 後 房雄 (名古屋大学大学院法学研究科 教授) 倉田 薫 (池田市日中友好協会会長) 河内山 哲朗 (公益財団法人松下政経塾 塾長) 竹下 譲 (自治体議会政策学会 会長) 橋本 大二郎 (テレビ番組キャスター) 穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所代表) 山内 直人 (大阪大学国際公共政策研究科教授)	キャビネット (執行役員)
特別顧問	与良 正男 (毎日新聞専門編集委員)	
顧問	松野 豊 (茨城県境町 参与) 友田 景 (株式会社ビズデザイン大阪 代表取締役) 本田 勝裕 (キャリアソリューションスト) 吉山 勇樹 (株式会社ハイブリットコンサルティング 代表取締役CEO)	

学生スタッフ

北海道、宮城、山形、福島、茨城、東京、神奈川、愛知、三重、関西、広島、香川、福岡、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、16エリア合計で、約440名。

※()内は、2023年9月30日現在のものです。

ソーシャル・インターンシップ

●『明日を考える。自分を考える』 ～議員・首長インターンシップ

みんなにとって幸せな明日を。政治はそんな思いからできている。
そう、政治は特別なものではなく、すべて自分の明日につながっている。
それだけに、日々これからに思い巡らせる、議員たちの熱量を体感して得るものは大きい。
自分と社会とのつながりを身をもって知る。明日のことを人まかせにしない、
考えた先に、新しい行動や挑戦が生まれる。

●『問いかける、「世界ではどうか」。』 ～大使館・国際機関インターンシップ

その答えが、正解だとは限らない。「世界から見た日本」を意識したとき、
思いもしなかった答えにたどり着く。国が変われば、視点や価値も変わる。
だからこそ、世界の人々とつながり、リアルに、各国の文化や社会にふれることで、
あらためて気づかされる日本がある。
「世界ではどうか」自問するたびに、目の前の可能性も、自分の視界も広がっていく。

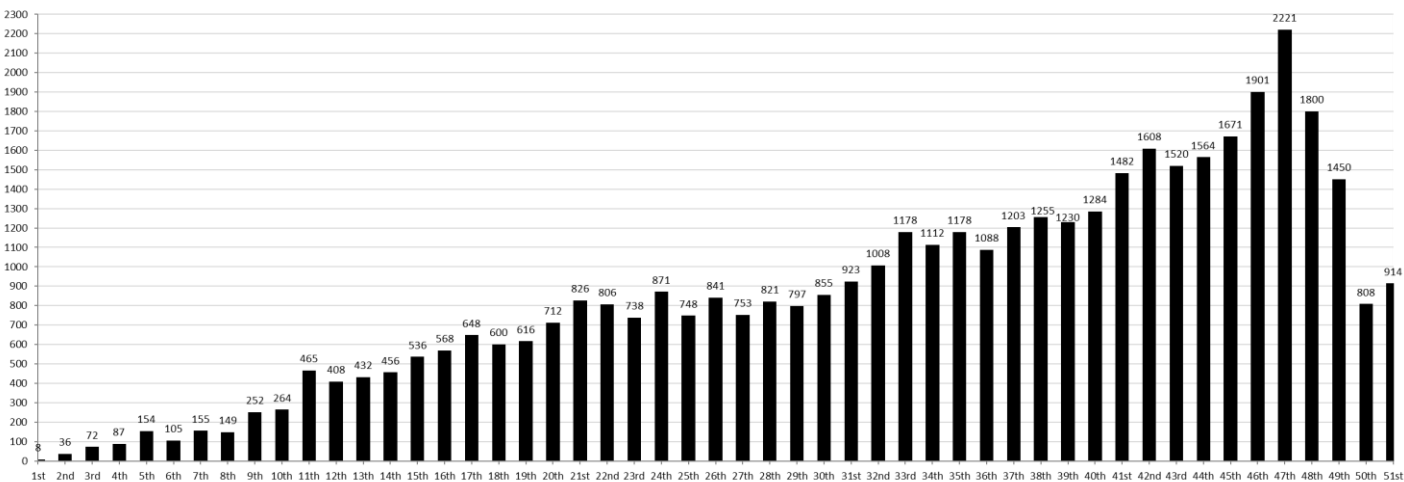
●『知ることから、世の中は動き出す。』 ～NPO・NGOインターンシップ

紛争、子どもの貧困、地域格差 ……なぜそれらの問題は起きるのか。
理解しようとすることから、社会を変える行動がはじまる。
NPOでの経験は、自分にだって、できることがあるという手応えをもたらし、
行動への背中を押す。
自分が動き出すことで、世の中は動き出す。

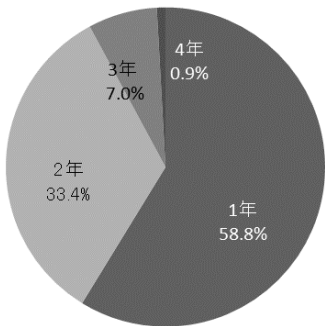
参加学生データ

第51期 参加学生数:914名

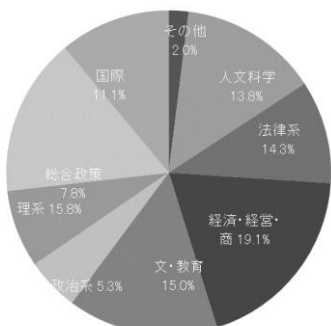
参加学生数推移



学年別参加割合



学部別参加割合



【累計】参加学生数上位大学 *()内の数字は、過去累計のインターンシップ参加者数

総合

立命館(1778) / 関西学院(1721) / 同志社(1633) / 東北学院(1274) / 慶應義塾(1208)
明治(1191) / 熊本県立 (1089) / 中央(1037) / 南山(1034) / 北海学園 (872)
早稲田(863) / 九州(846) / 筑波 (829) / 関西(785) / 三重(743) / 福島(732)

エリア別

【北海道】 北海学園(880) / 北海道(398) / 小樽商科(176) / 北星学園(151)
【東北】 東北学院(1241) / 福島(732) / 山形(716) / 東北(361) / 東北福祉(322)
【関東】 慶應義塾(1146) / 明治(1114) / 中央(980) / 早稲田(819) / 筑波 (766)
【北陸】 新潟(41) / 金沢(19)
【東海】 南山(1008) / 三重(737) / 中京 (419) / 名古屋(360)
【関西】 立命館(1680) / 関西学院(1645) / 同志社(1576) / 関西 (783)
【中国四国】 広島(631) / 岡山(428) / 広島修道(280) / 香川(266)
【九州】 熊本県立(1066) / 九州(816) / 西南学院(549) / 熊本学園(496)

※総合の参加者数には複数支部でのインターン参加者も含むため、支部別の参加者数との間にずれがある場合がございます。

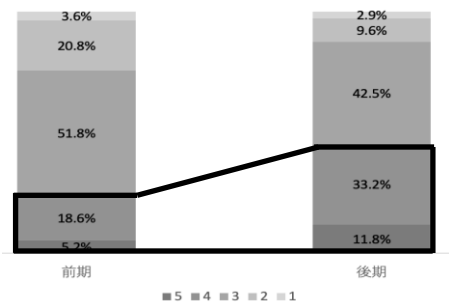
学生意識調査

政治に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が23.8%だが、インターンシップ参加後は45.0%に。

※有効回答人数:722

政治に対するイメージ(参加前) 政治に対するイメージ(参加後)

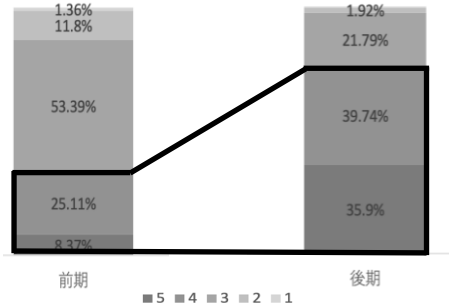


議員に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が33.48%だが、インターンシップ参加後には75.64%に。

※有効回答人数:722

議員に対するイメージ(参加前) 議員に対するイメージ(参加後)

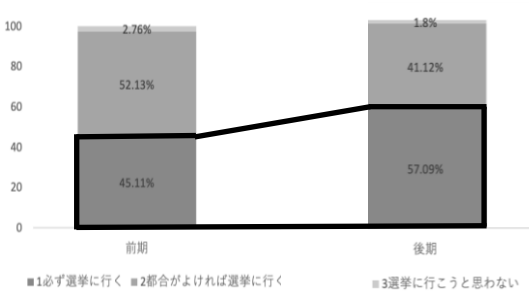


選挙に対する意識

インターンシップ参加前は「必ず選挙に行く」の比率が45.11%だが、インターンシップ後は57.09%に。インターンシップを通じて学生の選挙に対する意識が向上している。

※有効回答人数:900

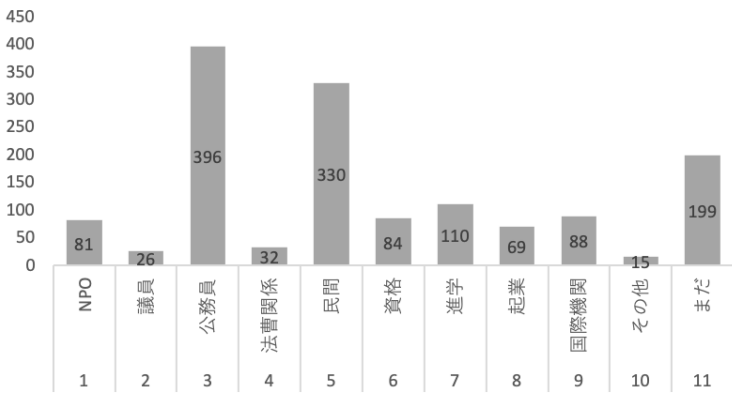
選挙に対するイメージ(参加前) 選挙に対するイメージ(参加後)



希望進路

- 1.NPO・NGO
- 2.議員
- 3.公務員
- 4.法曹関係（弁護士・検察官・裁判官）
- 5.民間企業勤務
- 6.資格業（医師・税理士など）
- 7.進学・研究者
- 8.起業
- 9.国際機関（国連など）勤務
- 10.その他
- 11.まだ考えられていない

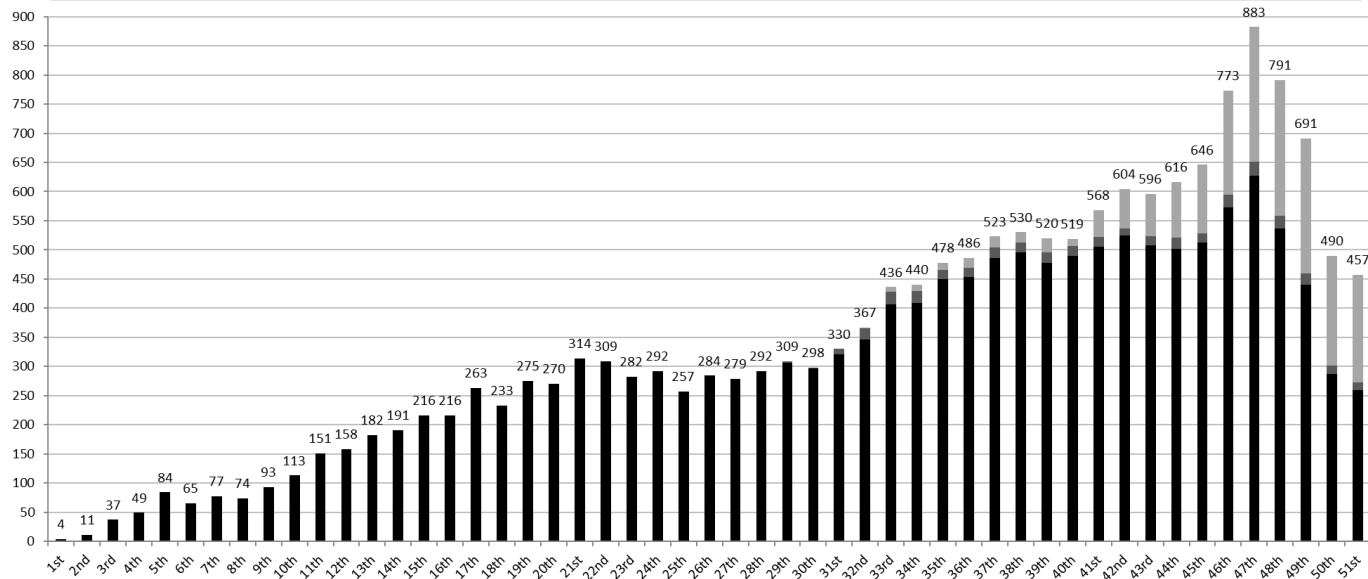
※有効回答人数：1430（複数回答）



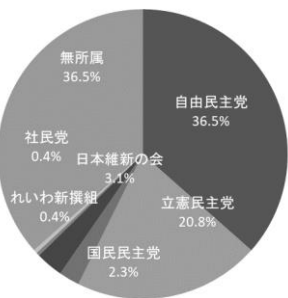
受入議員・機関・団体データ

第51期 受入議員・機関・団体数:457クライアント

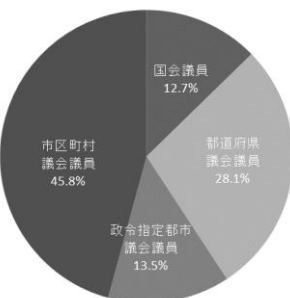
受入議員・機関・団体数推移



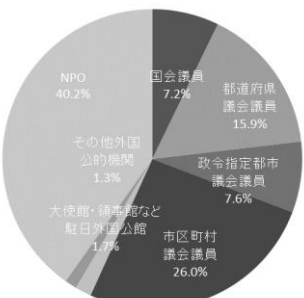
政党別受入議員数(当期)



区分別受入議員数(当期)



区分別全体受入数(当期)



首長インターンシッププログラム一覧

ドットジェイピーでは、議員インターンシッププログラムの運営で蓄積したノウハウを生かし、議員事務所だけでなく、知事や市長、地方自治体などの業務を理解するための体験プログラムを提供しております。

過去実施首長・自治体一覧(敬称略)

梶原拓(岐阜県知事) / 橋本大二郎(高知県知事) / 石田芳弘(愛知県犬山市長) / 佐護彰(愛知県日進市長) / 門川大作(京都府京都市長)
倉田薫(大阪府池田市長) / 田中誠太(大阪府八尾市長) 北口寛人(兵庫県明石市長) / 白井文(兵庫県尼崎市長)
薮本吉秀(兵庫県三木市長) / 河内山哲朗(山口県柳井市長) / 幸山政史(熊本県熊本市長) / 成澤廣修(東京都文京区長)
山田宏(東京都杉並区長) / 井崎義治(千葉県流山市長) / 中村法道(長崎県知事) / 松崎秀樹(千葉県浦安市長)
藤井浩人(岐阜県美濃加茂市長) / 小笠原春一(北海道登別市長) / 菅原章嗣(北海道喜茂別町長) / 熊谷俊人(千葉県千葉市長)
小泉一成(千葉県成田市長) / 武廣勇平(佐賀県上峰町長) / 大石正行(北海道鶴居村長) / 徳永哲雄(北海道弟子屈町長)
照井誉之介(北海道江差町長) / 宮谷内留雄(北海道蘭越町長) / 山本進(北海道東神楽町長) / 松岡市郎(北海道東川町長)
谷一之(北海道下川町長) / 松岡隼人(熊本県人吉市長) / 秋葉就一(千葉県八千代市長) / 川上満(北海道平取町長)
神達岳志(茨城県常総市長) / 崎田恭平(宮崎県日南市長) / 南出賢一(大阪府泉大津市長) / 越田謙治郎(兵庫県川西市長)
佐藤弥斗(神奈川県座間市長) / 石丸伸二(広島県安芸高田市長) / 大野もとひろ(埼玉県知事) / 本村賢太郎(神奈川県相模原市長)
樋口高顕(東京都千代田区長) / 永山由高(鹿児島県日置市長) / 上野俊市(鹿児島県さつま町)

※()内は受入当時のものです。

51期全国受入議員・機関・団体一覧 ①

※()内は受入当時のものです

北海道	都道府県議会	佐々木大介(自由民主党)/ 淵上綾子(立憲民主党)/ 松山丈史(立憲民主党)
	政令指定都市議会	五十嵐徳美(自由民主党)/ うるしはら直子(立憲民主党)/ 恩村健太郎(立憲民主党) 川田匡桐(自由民主党)/ 篠田江里子(立憲民主党) / 藤田稔人(自由民主党)/ 村上ゆうこ(立憲民主党)
	市区町村議会	岡英彦(無所属)/ 柏野大介(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会 特定非営利活動法人 さつぼろ自由学校「遊」/ 特定非営利活動法人 おーるまいてい 特定非営利活動法人 教育支援協会北海道/ 特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター 一般社団法人 ヒューマンハーバー別海
宮城	国 会	岡本あき子(立憲民主党)/ 桜井充(自由民主党)
	都道府県議会	石田一也(無所属)/ 遠藤隼人(自由民主党)/ 太田稔郎(立憲民主党) / 佐々木賢司(自由民主党) 庄田圭佑(自由民主党)
	政令指定都市議会	佐々木心(自由民主党)/ 鈴木すみえ(立憲民主党)/ 内藤良介(自由民主党)
	市区町村議会	小玉仁志(無所属)/ 平間幸弘(無所属)/ 吉田良(無所属)/ 米澤まき子(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい子どもの丘/ 特定非営利活動法人 メディアージ 特定非営利活動法人 まちづくりスポット仙台/ 特定非営利活動法人 アスイク
山形	都道府県議会	石塚慶(自由民主党)/ 遠藤和典(自由民主党)/ 矢吹英修(自由民主党)
	政令指定都市議会	伊藤健太郎(自由民主党)/ 内山航(自由民主党)/ 東村里恵子(無所属)
	市区町村議会	秋葉晶子(自由民主党)/ 荒井拓也(立憲民主党)/ 井上和行(自由民主党)/ 植松美穂(無所属) 梅津善之(無所属)/ 遠藤明子(無所属)/ 小田賢嗣(国民民主党)/ 影澤政夫(無所属) 佐野洋平(無所属)/ 渋谷朋博(国民民主党)/ 高橋千夏(無所属)/ 田中英子(自由民主党) 田中宏(無所属)/ 鳥海隆太(無所属)/ 成澤和音(無所属)/ 吉田創(無所属)/ 渡邊賢一(立憲民主党)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 新潟ユニバーサルスポーツ・文化推進協会 特定非営利活動法人 ひなぎくアルファー 十日町事務所/ 特定非営利活動法人 未知 特定非営利活動法人 西沼田サポーターズ・ネットワーク/ 特定非営利活動法人 元気王国 特定非営利活動法人 パートナリシップオフィス/ 特定非営利活動法人 ふれあいにこにこの丘 特定非営利活動法人 赤とんぼ/ 特定非営利活動法人 学童保育所しゃぼん玉クラブ 特定非営利活動法人 あゆみやまびこ共に育つ会/ 特定非営利活動法人 から・ころセンター 特定非営利活動法人 きらりよしじまネットワーク
福島	国 会	亀岡偉民(自由民主党)
	都道府県議会	坂本竜太郎(自由民主党)/ 佐藤徹哉(自由民主党)/ 佐藤義憲(自由民主党)/ 先崎温容(自由民主党)
	市区町村議会	赤城大地(自由民主党)/ 大竹惣(無所属)/ 川又康彦(無所属)/ 菊地邦夫(無所属) 小菅悟(自由民主党)/ 佐藤眞也(無所属)/ 佐藤宗太(無所属)/ 根本雅昭(自由民主党) 三木剛(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ビーンズふくしま/ 特定非営利活動法人 青空保育たけの子 特定非営利活動法人 VIDA/ 特定非営利活動法人 チームふくしま 特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 会津/ 特定非営利活動法人 りょうぜん里山がっこう 特定非営利活動法人 Lotus/ 特定非営利活動法人 わくわく/ 特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 郡山 特定非営利活動法人 広野みかんクラブ/ 特定非営利活動法人 ハートフルハート未来を育む会
茨城	国 会	藤岡隆雄(立憲民主党)
	都道府県議会	玉造順一(立憲民主党)
	市区町村議会	内桶克之(無所属)/ 小牧敦子(無所属)/ 黒田健祐(自由民主党)/ 萩谷慎一(立憲民主党) 藤森結花(自由民主党)/ 皆川幸枝(無所属)/ 森智世子(立憲民主党)/ 綿引健(無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 水戸子どもの劇場/ 認定特定非営利活動法人 実家の自然と歴史の会 特定非営利活動法人 グラウンドワーク笠間/ 特定非営利活動法人 コミュニティNETひたち 特定非営利活動法人 セカンドリーグ茨城/ 特定非営利活動法人 茨城YMCA 特定非営利活動法人 国際農林参加型技術ネットワーク(IFPaT)/ 特定非営利活動法人 NEWSつくば 特定非営利活動法人 動物愛護を考える茨城県民ネットワーク

51期全国受入議員・機関・団体一覧 ②

※()内は受入当時のものです

東京	国会	大島敦 (立憲民主党)/落合貴之 (立憲民主党)/城井崇 (立憲民主党)/源馬謙太郎 (立憲民主党) 櫻井周 (立憲民主党)/末松義規 (立憲民主党)/辻清人 (自由民主党)/土田慎 (自由民主党) 手塚仁雄 (立憲民主党)/長島昭久 (自由民主党)/萩生田光一 (自由民主党)/松山政司 (自由民主党) 柳ヶ瀬裕文 (日本維新の会)/山岸一生 (立憲民主党)/山田美樹 (自由民主党)
	都道府県議会	内山真吾 (無所属)/菅原直志 (無所属)/須山たかし (立憲民主党)/成清梨沙子 (無所属) 宮崎吾一 (自由民主党)/宮瀬英治 (立憲民主党)/山口拓 (立憲民主党)
	市区町村議会	赤江なつ (立憲民主党)/有里真穂 (自由民主党)/石坂わたる (無所属)/上田ゆきこ (無所属) 甲斐まりこ (無所属)/金井洋 (立憲民主党)/小林浩司 (自由民主党)/佐藤正幸 (自由民主党) 関根ジロー (立憲民主党)/菌部誠弥 (無所属)/高橋剛 (無所属)/高橋まきこ (無所属) 田中宏篤 (自由民主党)/永井みつる (日本維新の会)/中尾文人 (れいわ新撰組) 中村豪志 (自由民主党)/中村延子 (立憲民主党)/拝野健 (自由民主党)/八田一彦 (無所属) 花澤昭信 (無所属)/松平雄一郎 (自由民主党)/松村智成 (自由民主党) 森澤美和子 (立憲民主党)/山野井つよし (立憲民主党)
	NPO団体 各国公的機関	スロヴェニア共和国大使館/ スペイン大使館/ エルサルバドル共和国日本国大使館 ギニア共和国大使館/ ベネズエラ・ボリバル共和国大使館/ メキシコ合衆国大使館 コロンビア大使館 通商部/ ペルー共和国大使館 通商部 在日イタリア商工会議所/ 在日アイルランド商工会議所/ 在日ポーランド商工会議所 日本アゼルバイジャン商工会議所/ ウガンダ政府観光局 日本事務所 モナコ政府観光会議局 日本事務所 公益財団法人 オイスカ/ 一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク 認定特定非営利活動法人 エンパワメントかながわ 認定特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 認定特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 認定特定非営利活動法人 オーシャンファミリー海洋自然センター 特定非営利活動法人 JFCネットワーク/ 特定非営利活動法人 東京コミュニティスクール 特定非営利活動法人 こどもの木/ 特定非営利活動法人 環境持続社会研究センター JACES 特定非営利活動法人 カラフル・コネクターズ/ 特定非営利活動法人 アジア科学教育経済発展機構 特定非営利活動法人 遊び・文化NPO 小金井こらぼ/ 特定非営利活動法人 CMC 特定非営利活動法人 湘南市民メディアネットワーク/ 特定非営利活動法人 ICA文化事業協会 特定非営利活動法人 海さくら/ 特定非営利活動法人 ブリッジアジアジャパン 特定非営利活動法人 男女共同参画おおた/ 特定非営利活動法人 リンクトゥミャンマー
神奈川県	国会	金村龍那 (日本維新の会)/中谷一馬 (立憲民主党)
	都道府県議会	川崎修平 (自由民主党)/菅原あきひと (立憲民主党)
	政令指定都市議会	黒川勝 (自由民主党)/山下正人 (自由民主党)
愛知県	国会	大西健介 (立憲民主党)/熊田裕通 (自由民主党)/牧義夫 (立憲民主党)
	都道府県議会	河合洋介 (立憲民主党)/黒田太郎 (国民民主党)/白井えり子 (無所属)/富田昭雄 (国民民主党) 日比たけまさ (無所属)/福田喜夫 (無所属)/山岸充 (無所属)
	市区町村議会	林豊夏 (無所属)/藤田裕喜 (自由民主党)/舟橋よしえ (無所属)/三上寛了 (無所属) 森耕治 (無所属)/諸岡英実 (立憲民主党)/山田久美 (無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード/ 特定非営利活動法人 こどもNPO 特定非営利活動法人 ヘルピングハンズアンドハーツジャパン/ 特定非営利活動法人 アスクネット
三重県	都道府県議会	下野幸助 (立憲民主党)
	市区町村議会	岩脇圭一 (立憲民主党)/保田勝平 (自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ネットワークくわっこ/ 特定非営利活動法人 もりずむ 特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

51期全国受入議員・機関・団体一覧 ③

※()内は受入当時のものです

関西	国会	泉健太 (立憲民主党)/住吉寛紀 (日本維新の会)/森山浩行 (立憲民主党)
	都道府県議会	齊藤真大 (日本維新の会)/西野弘一 (無所属)
	政令指定都市議会	あわはら富夫 (無所属)/宇佐美賢一 (日本維新の会)/江村理紗 (無所属)/加地幸夫 (立憲民主党) 神谷修平 (無所属)/西哲史 (無所属)/淵上猛志 (無所属)/山田はじめ (無所属)
	市区町村議会	駒田かすみ (無所属)/鷹野伸 (無所属)/寺井大地 (日本維新の会)
	NPO団体	一般社団法人 フリンジシアターアソシエーション/ ヴィラ九条山 公益財団法人 大阪国際交流センター/ 認定特定非営利活動法人 くさつ未来プロジェクト 認定特定非営利活動法人 FaSoLabo京都 /認定特定非営利活動法人 びわこ豊穡の郷 認定特定非営利活動法人 出発(たびだち)のなかまの会/ 認定特定非営利活動法人 トゥギャザー 特定非営利活動法人 明日の京都 文化遺産プラットフォーム 特定非営利活動法人 ゆに/ 特定非営利活動法人 奈良地域の学び推進機構 特定非営利活動法人 地域環境デザイン研究所ecotone/特定非営利活動法人 TOPO 特定非営利活動法人 気候ネットワーク 京都事務所/ 特定非営利活動法人 木野環境 特定非営利活動法人 市民活動サークルえん/ 特定非営利活動法人 ひととひと 特定非営利活動法人 ハーモニーきょうと/ 特定非営利活動法人 green grass 特定非営利活動法人 グラミーゴ奈良・三笠/ 特定非営利活動法人 こころのはな 特定非営利活動法人 うた夢創の里/ 特定非営利活動法人 チョウタリィの会 特定非営利活動法人 happiness/ 特定非営利活動法人 Hoot Sports Academy 特定非営利活動法人 コンシューマーズ京都(京都消団連)/ 特定非営利活動法人 地域の家 特定非営利活動法人 京都コミュニティ放送ラジオカフェ/ 特定非営利活動法人 いごっそう 特定非営利活動法人 愛のまちエコ倶楽部/ 特定非営利活動法人 YASUいほえみクラブ 特定非営利活動法人 アフリカ児童教育基金の会ACEF/ 特定非営利活動法人 Deep People 特定非営利活動法人 青少年自立援助センターブルーム/ 特定非営利活動法人 Co.to.hana 特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議/ 特定非営利活動法人 ぴよぴよ会 特定非営利活動法人 電線のない街づくり支援ネットワーク 大阪本部 特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン/ 特定非営利活動法人 シンフォニー 特定非営利活動法人 北摂こども文化協会/ 特定非営利活動法人 やんちゃんこ 特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 大阪事務所 特定非営利活動法人 志塾フリースクールラシーナ/ 特定非営利活動法人 ジョイフル 特定非営利活動法人 ロジカ・アカデミー/ 特定非営利活動法人 場とつながりの研究センター 特定非営利活動法人 レイパス 大阪南校/ 特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ 特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ/ 特定非営利活動法人 夢コネクト 特定非営利活動法人 神戸西助け合いネットワーク
広島	国会	新谷正義(自由民主党)
	都道府県議会	伊藤英治 (自由民主党)/恵飛須圭二 (自由民主党)/柿本忠則 (立憲民主党)/高田稔 (無所属) 鷹廣純 (立憲民主党)/福知基弘 (無所属)/村上栄二 (無所属)
	政令指定都市議会	丸山幸一郎 (無所属)
	市区町村議会	今田佳男 (無所属)/岩崎和仁 (無所属)/大田祐介 (無所属)/喜田紘平 (無所属) 栗栖俊泰 (無所属)/木村素子 (無所属)/正田洋一 (無所属)/鈴木英士 (無所属) 鍋島勢理 (無所属)/吉屋智晴 (無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 これからの学びネットワーク/ 特定非営利活動法人 湯来観光地域づくり公社 特定非営利活動法人 ひろしま自然学校/ 特定非営利活動法人 まちづくりコミュニティデザイン研究所 特定非営利活動法人 尾道空き家再生プロジェクト/特定非営利活動法人 ゆうゆうProject 特定非営利活動法人 地域福祉活動支援協会人間大好き /特定非営利活動法人 きずな
香川	国会	三宅伸吾 (自由民主党)
	都道府県議会	植田真紀 (無所属)/山本悟史 (国民民主党)
	政令指定都市議会	高橋雄大 (無所属)
	市区町村議会	大西哲也 (無所属)/藤井昭佐 (無所属)/三好東曜 (無所属)/山口大輔 (国民民主党)/若谷修治 (自由民主党)
	NPO団体	公益財団法人 オイスカ 四国支部/ 認定特定非営利活動法人 わははネット 特定非営利活動法人 アーキペラゴ/特定非営利活動法人 ステップ

51期全国受入議員・機関・団体一覧 ④

※()内は受入当時のものです

福岡	国会	鬼木誠(自由民主党)/城井崇(立憲民主党)
	都道府県議会	吉村悠(自由民主党)
	政令指定都市議会	有田絵里(日本維新の会)/井上純子(無所属)/井上真吾(無所属)/奥村直樹(無所属) 田中崇史(立憲民主党)/田中元(自由民主党)/戸町武弘(自由民主党)
	市区町村議会	宇都宮陽子(立憲民主党)/古豊和恵(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 NGO福岡ネットワーク/ 特定非営利活動法人 TOTOS北九州 特定非営利活動法人 国際教育支援機構スマイリーフラワーズ/ 特定非営利活動法人 光楽園 特定非営利活動法人 あそびとまなび研究所/ 特定非営利活動法人 下関子ども・子育てネット 特定非営利活動法人 サンシャインフォーラム福岡/ 特定非営利活動法人 門司赤煉瓦倶楽部 特定非営利活動法人 シュタイナー&モンテッソーリー・アカデミー
長崎	都道府県議会	浅田眞澄美(自由民主党)/大倉聡(無所属)/坂口慎一(自由民主党)/坂本浩(社会民主党) 白川鮎美(立憲民主党)/前田哲也(自由民主党)/山村健志(自由民主党)
	市区町村議会	青山昭広(無所属)/浅田真五(自由民主党)/阿部のぞみ(無所属)/柿田正(自由民主党) 平たけし(無所属)/高橋佳子(無所属)/田山藤丸(自由民主党)/村崎浩史(自由民主党) 山口喬之(国民民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 環境カウンセリング協会長崎/ 特定非営利活動法人 心澄 特定非営利活動法人 元気っ子クラブ ファイト/ 特定非営利活動法人 ラポール諫早
熊本	都道府県議会	岩田智子(立憲民主党)/楠本千秋(自由民主党)/斎藤陽子(自由民主党)/坂梨剛昭(自由民主党) 立山大二郎(自由民主党)/南部隼平(自由民主党)/溝口幸治(自由民主党)
	政令指定都市議会	村上磨(自由民主党)/山中惣一郎(無所属)/山本浩之(自由民主党)
	市区町村議会	井藤はづき(無所属)/今中真之助(無所属)/澤田雄二(無所属)/永田壮拡(自由民主党) 橋本貴喜(自由民主党)/山本敬晃(無所属)/吉田修(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 ハビネス/ 特定非営利活動法人 子育て支援ワーカーズベベペべらん 特定非営利活動法人 RyuSun/ 特定非営利活動法人 熊本マンガミュージアムプロジェクト 特定非営利活動法人 くまもと未来ネット/ 特定非営利活動法人 みらいけあ 特定非営利活動法人 アイ・ネットワークくまもと/ 特定非営利活動法人 NCK 特定非営利活動法人 せいしとらんし熊本 / 特定非営利活動法人 もやいの丘 特定非営利活動法人 熊本福祉会/ 特定非営利活動法人 でんでん虫の会 特定非営利活動法人 スポレク・エイト/ 特定非営利活動法人 熊本まちなみトラスト 特定非営利活動法人 桜木ふれあいスポーツクラブ/ 特定非営利活動法人 あやの里 特定非営利活動法人 熊本マンガミュージアムプロジェクト/ 特定非営利活動法人 山風華 特定非営利活動法人 NPOこどもサポート・みんなのおうち/ 特定非営利活動法人 えん 特定非営利活動法人 アイ・ネットワークくまもと
宮崎	国会	渡辺創(立憲民主党)
	都道府県議会	川添博(自由民主党)/齊藤了介(無所属)/日高陽一(自由民主党)/二見康之(自由民主党) 本田利弘(自由民主党)/山内一徳(自由民主党)/山内佳菜子(立憲民主党)/山口俊樹(自由民主党)
	市区町村議会	黒田奈々(立憲民主党)/鈴木一成(自由民主党)/時任砂織(自由民主党)/徳重淳一(立憲民主党)
鹿児島	国会	宮路拓馬(自由民主党)
	都道府県議会	伊藤浩樹(自由民主党)/柴立鉄平(自由民主党)/藤崎剛(自由民主党)/宝来良治(自由民主党) 本田静(自由民主党)/米丸まき子(自由民主党)
	市区町村議会	霜出佳寿(自由民主党)/竹下智行(無所属)/西洋介(自由民主党)/野村和人(無所属) 山口仁美(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 オ・ア・シ・ス/ 特定非営利活動法人 チャトン 特定非営利活動法人 たけのこキッズ/ 特定非営利活動法人 フードバンクかごしま 特定非営利活動法人 未来への翼/ 特定非営利活動法人 桜島ミュージアム 特定非営利活動法人 子育て支援にじ/ 特定非営利活動法人 きらきらの森 特定非営利活動法人 ハッピー/ 特定非営利活動法人 にじの橋 特定非営利活動法人 マンガプロジェクト鹿児島/ 特定非営利活動法人 PandA 特定非営利活動法人 あまみ紬人/ 特定非営利活動法人 あんじゅりあん 特定非営利活動法人 かごしま子どもと自然研究所

協力大学一覧

議員インターンシップの普及促進のために、各地の大学にご協力をいただいております。

協力形態説明

- ・単位認定 認定に手続きについては、直接大学にお問い合わせください。
- ・告知 ビラ配布許可、ポスター掲示許可、授業での告知協力など。

【単位認定】

●北海道
北海学園大学
法学部
札幌学院大学
法学部
小樽商科大学

●関東
國學院大学
法学部 法律学科政治専攻

●関西
関西学院大学
法学部

●中国
広島大学
法学部

【告知協力】

●北海道
北海学園大学
法学部
小樽商科大学
北海学園大学
北海道大学

●東北
山形大学

●関西
関西学院大学
法学部

●中国
岡山理科大学
広島大学
法学部
福山市立大学
都市経営学部



未来事業

『日本が終わってるなんて誰が決めた』

未来事業部は「未来自治体」と「未来国会」を運営しております。

「未来国会」は『もし自分が総理大臣だったら国家予算をどのように作るか』、

「未来自治体」は『もし自分が首長だったら自治体予算をどのように作るか』というテーマで、

時代を担う若者(主に大学生)が未来の国家や街のビジョンを掲げ、

それを政策・予算にまで落とし込み、

「若者らしい斬新かつ、現実性を備えた夢」をコンテスト形式で競い合う提案型プログラムです。

国家予算をあなたがつくる。

未来国会

若者による国家デザインコンテスト

地域の未来をあなたがつくる。

未来自治体

若者による自治体デザインコンテスト

jp
japan produce.

未来国会2023

■開催概要

- ・催事名 : 未来国会2023
- ・開催期間 : 2023年7月～9月
- ・エントリー : 30歳以下の若者約1000名/460チーム
- ・全国決勝大会は日経大手町セミナールーム2にて対面開催と同時にオンラインにて生配信(YouTube Liveにて配信)
- ・観覧/視聴者 : 観覧者約150名 決勝大会Live配信中約200名、アーカイブ動画約1100名視聴
- ・全国決勝大会ゲスト(敬称略)



川崎ひでと氏
衆議院議員
自由民主党青年局学生
副部長



長妻昭氏
衆議院議員
立憲民主党政務調査会
長



与良正男氏
毎日新聞客員編集委員
NPO法人ドットジェ
イピー特別顧問



田幸大輔氏
政策分析ネットワーク事
務局長
／政策メディア編集長

■後援



総務省



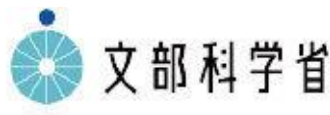
法務省



外務省



財務省



文部科学省



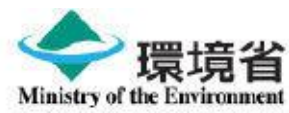
厚生労働省



農林水産省



国土交通省



環境省



防衛省

未来国会2023

未来国会2023

若者のための国家デザインコンテスト

■参加者情報

・参加者所属大学

東北学院大学・山形大学・福島大学・茨城大学・筑波大学・東洋大学・早稲田大学・東京大学
明治大学・日本大学・専修大学・三重大学・中京大学・立命館大学・関西大学・関西学院大学・広島大学
・香川大学・九州大学・長崎県立大学・熊本県立大学・宮崎公立大学・鹿児島大学 など

■未来国会2023 優勝【熊本大会選出 チーム あぐねく】 プラン1-4

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

政策立案まとめ(目次)

チームのビジョン(政策)を簡単に説明してください。
書くべきポイント: ①いつ、②どこ、③何を、④どう、⑤なぜ

ビジョン

30年後の理想像

世界農業大国『ジパング』を目指します！

問題(現状と現状のギャップ)

日本は少子高齢化で人口が減少し、スプロール化により都市機能が低下する。

人口減少や所有権不平等土地の増加に伴い、空きスペースが増えている。

生産年齢人口の減少に伴い、農業の担い手が不足している。

現状

問題解決のための打ち手をいくつかの実行する(ロードマップ)

問題①	問題②	問題③
都市の機能維持及び計画策定。	将来の利用を見据えた空きスペースや空き家の適正計画、空きスペースシェアリングの推進。	(農業特化型)高性能AIロボット開発。
都市のスマートコンパクトシティ計画推進。	食糧問題をも解決する手段として、空きスペースを農業・畜産などの農業用地として活用する。	AIによる全自動スマート農業開始。
SSC(スーパースマートコンパクトシティ)の誕生。	自動・自律・持続可能な都市デザインの構築。	(農業用)AIロボット「はち」の普及。

重点政策①

スーパースマートコンパクトシティの計画策定

重点政策②

空きスペースを活用する未来型都市デザインの構築。

重点政策③

AIロボット「はち」の開発計画

施策の効果

人口減少問題に際する最も効果的な都市機能の維持・発展を促す「スーパースマートコンパクトシティ」を実現し、土地を最大限に有効活用することが出来る。

施策の効果

人口減少に伴う空きスペースの活用による農業・畜産の推進が、食糧問題の解決に大きく貢献することが出来る。

施策の効果

AIロボット「はち」の開発による、食糧問題の解決に大きく貢献することが出来る。

予算

1306億3914万1300円

20億4100万円

2157億8299万円

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

世界農業大国『ジパング』

ビジョン

30年後の日本のビジョン(=最も見たい未来)を教えてください。

【ビジョン】

世界的な食糧危機を打開する為、最先端技術を活用した「スーパースマートコンパクトシティ」を作り

世界をリードする！新時代を切り拓く！世界農業大国『ジパング』

を30年後の未来として掲げ、実現します。

【ビジョンの方向性】

現在、日本では人口減少に伴う担い手不足に加え、世界全体での人口増加により食料不足が大きな問題となっています。これを解決するために、スーパースマートコンパクトシティを創出し、それに伴い出来た空きスペースを農業に特化したAIロボットを導入することで利活用を図ります。そして、**新時代を切り拓く世界農業大国『ジパング』を実現します！**

【ビジョンのメリット】

重点政策①: 人口減少に伴ったスプロール化を阻止し、都市機能の維持・確保をすることが出来る。
また、土地を最大限に利活用することが出来る。

重点政策②: 人口減少によって出来た空きスペースや所有権不平等土地を選定することで農業用地として最大限に利活用することが出来る。

重点政策③: 人口減少に伴った担い手不足を解消することが出来る。
また、食糧自給率を上げることに繋がる。

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

問題1

1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。
※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。
理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。

都市機能の低下

2. 問題が発生している原因

都市機能の低下という問題には

①少子高齢化による担い手不足

②人口減少による人手不足

③スプロール化

この3つが原因として挙げられる。

3. 上記が問題の原因であると感じた根拠

インターネットなどの記事から調査を行った。

①将来的には日本の生産年齢人口は、2030年には6,773万人、2060年には4,418万人と推計され、生産年齢人口が最も多かった1995年と比較しておよそ60%も減少すると見込まれている。このような急速な少子高齢化により様々な産業において担い手不足が大きな問題となっている。
<https://fundbook.co.jp/column/understanding-mal-labor-shortage/>

②人口が減少することは、労働投入の減少に直接結びつく。
https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/sentakus3_2_11.html

③山梨県甲府市は、県内で唯一の人口20万人都市である。中心市街地からは人口が減少し、東側、南側、西側のそれぞれのエリアにおいては上昇。それにより東側・南側・西側エリアでは、国道20号線のバイパス沿いに開発が進み、スプロール現象が発生した。
<https://eleminist.com/article/1433>

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

問題2

1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。
※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。
理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。

人口減少に伴い空きスペースが増えている

2. 問題が発生している原因

人口減少に伴い空きスペースが増えるという問題には

①地方の過疎化

②所有者不明土地の増加

③遺産相続による相続放棄等の問題

④空き家の増加

が原因として挙げられる。

3. 上記が問題の原因であると感じた根拠

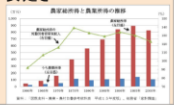
インターネットなどの記事から根拠の調査を行った。

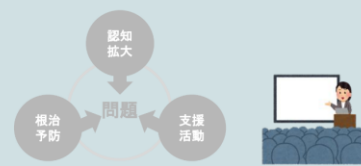
①空き家(空きスペース)問題の底流には、人口減少や高齢化など、いわゆる過疎化がある。
<https://www.daiwahouse.co.jp/tochikatsu/souken/business/column/cim38-1.html>

②③空き家・空き地を取得する方法として遺産相続が最も多い。また、遺産相続しても理想とする方法がなく放棄されている土地が多いのが現状である。
<https://www.daiwahouse.co.jp/tochikatsu/souken/scolumn/scdm341-2.html>

④今、日本では空き家が増え続けており、この30年間で2倍以上に増加している。しかし、建物を残しておいた方が税金などの事を考えればより維持費がかからず済む。
<https://m.aeonhousing.com/blog/entry-405102/>

■未来国会2023 優勝【熊本大会選出 チーム あぐねく】 プラン2-4

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく
問題3 1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。	
農業の担い手不足	
2. 問題が発生している原因。 農業の担い手不足という問題には ①担い手の高齢化 ②若手の担い手不足 ③需要と供給のバランスによる収入の不安定さ ④農業に対するマイナスイメージ ⑤重労働が必須 この5つが挙げられる。 	
3. 上記が問題の原因であると感じた根拠 インターネットなどの記事から根拠の調査を行った。 ①農業人口の6割が65歳以上であり、35歳未満の働き盛りはわずか5%という現実が非常に問題となっている。農家の平均年齢はなんと68.6歳、ほぼ70歳に近い世代が一生懸命農業に従事しているという現状がある。 https://www.agri-navi.com/yusei/j/17/604 ②④⑤農業は1年を通して安定した作業量があるわけではなく、限られた時期にのみ多くの労働力が必要となる。その為、一般的なサラリーマンは勤務時間や給与形態が明確になっているが、就農者の場合には、有給休暇や労働時間の管理、人材育成評価の仕組みといった労働条件が定められていないことが挙げられる。 https://shizenenergy.net/ire-plus/column/agriculture/labor_shortage/ ③増え続ける世界人口と中国・インドなどの人口大国の経済発展が食料需要を大きく押し上げる一方、砂漠化の進行などによる農地の縮小や面積当たり作物収量の伸びの鈍化のもとで、食料の供給はひっ迫し、農産物の国際価格は史上最高水準に高騰している。さらに、異常気象の頻発や水資源の不足、畜舎伝染病の発生などによって、世界の食料供給は安定性を失いつつある。 https://www.maif.go.jp/study/isyoku_mirai/pdf/message_all.pdf	

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく
打ち手1 認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
問題①: 新しい生活スタイルへの抵抗感	
	
認知拡大 疑似生活体験型のイベントを開催し、モニタリングを行う。 対象: 全国民	
支援活動 若者男女誰でもでも住みやすい環境だという事や、スーパースマートコンパクトシティの魅力を知ってもらうために、各自自治体などで丁寧な説明を行う。 対象: 全国民	
根拠予防 各地域のインフラの見直しを行う。 対象: 全国各地域	

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく
打ち手2 認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
問題②: 土地の確保方法	
	
認知拡大 自給自足・持続可能型都市デザインのイメージ図AIを活用した垂直農場などを各地域に配布・掲示する。 対象: 全国各地域	
支援活動 専門家や有識者、地元住民などによる土地の特徴の調査・報告。 対象: 地元住民・地元企業	
根拠予防 現時点である空き地や空き家の所有者がAIを利用して確認。 所有者不明土地を国有にする法律・政策を施行する。 また、空きスペースシェアリングアプリを通して一般の方も申請・査定を簡単に行うことができる。 対象: 空き地や空き家の所有者、所有者不明土地	

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく
打ち手3 認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根拠予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
問題③: AIロボット開発・導入の難航	
	
認知拡大 (農業用)AIロボット『はち』の試験的導入。 対象: 農業の担い手不足が特に深刻な地域	
支援活動 (農業用)AIロボット開発技術を発展させるために、工業系の教育や企業支援等に力を入れる。 AI産業が発達した国や企業に行き、視察や連携協定を結ぶ。 対象: 全国の小・中・高生	
根拠予防 農業関連企業や大学、農業従事者から農業のノウハウを受け継ぐための研修などを行う。 対象: (農業用)AIロボットの開発者	

未来国会2023

未来国会2023

若者のための国家デザインコンテスト

■未来国会2023 優勝【熊本大会選出 チーム あぐねく】 プラン3-4

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

重点政策1

スーパースマートコンパクトシティ計画

目的: 人口減少に対する最も効率的な都市機能の維持・確保

対象: 全国20カ所の政令指定都市・東京都

主体: 国

期間: 無期限

政策内容: 従来のコンパクトシティとは違い、建物やモノなどに人工知能を組み込み、スーパーコンピュータが一括して管理することで、最先端テクノロジーを活用した「スーパースマートコンパクトシティ・インフィニティ」を実現する。この計画を実行し、人々が一箇所で生活することで通勤や買い物などの問題を解決しながら全国民が効率的な生活を行うことが出来る。よって、人口が減少し、スプロール化によって低下する都市機能の維持・確保する。

懸念点: 地域に愛着がある方々が移住しようとしていない

懸念への対策: 地域コミュニティ全体での移住を促す取り組みを行う

社会的インパクト(政策の効果)

取り組む活動 (1年程度)	活動の成果 (1年程度)	短中期的成果 (3~10年程度)	長期的な成果 (10年程度以上)
内容(定性): 都市の機能維持・計画の準備	内容(定性): 都市の機能維持・計画のプロジェクトチームの結成。	内容(定性): 各地域のインフラ整備の状況を把握	内容(定性): 都市の機能維持・計画の開始
数値目標(定量):	数値目標(定量): 30人程度	数値目標(定量):	数値目標(定量): 全国20カ所の政令指定都市・東京都

効果(社会的インパクト)

人口減少問題に対する最も効率的な都市機能の維持・確保を伴う「スーパースマートコンパクトシティインフィニティ」を実現し、土地を最大限に有効活用することが出来る。

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

重点政策2

空きスペースを活用した未来型都市の実現

目的: 人口減少により生じる空きスペースや空き家の利活用

対象: 全国

主体: 国

期間: 無期限

政策内容: 人口減少に伴い出来た空きスペースや所有者不明土地をプロジェクトチームやアプリを活用して選別し、農業用地として利活用する。空き家は農業農場として利活用し、空き地は AIロボットを活用することで次世代的な農業を確立する。

懸念点: 土地の権利問題

懸念への対策: 借り上げや買い上げを行う

社会的インパクト(政策の効果)

取り組む活動 (1年程度)	活動の成果 (1年程度)	短中期的成果 (3~10年程度)	長期的な成果 (10年程度以上)
内容(定性): 将来の利活用を見据えた空きスペースや空き家の選定計画の準備	内容(定性): 空きスペースや空き家の選定計画のプロジェクトチーム結成、アプリ開発。	内容(定性): 全国各地域の空きスペースや空き家の現状を把握	内容(定性): 空きスペースや空き家の選定完了
数値目標(定量):	数値目標(定量): 30人程度	数値目標(定量):	数値目標(定量): 全国

効果(社会的インパクト)

空きスペースを農業専用の土地として最も有効的に活用することが出来る。

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

重点政策3

新時代！AIロボット都市計画

目的: 労働力不足という問題を打開し、世界農業大国へと成長する

対象: 全国

主体: 国

期間: 無期限

政策内容: 現在、我が国では農業の担い手不足が深刻な問題となっている。この問題を農業特化型のAIロボットを開発し、活用する事で解決する。また、それと同時に長年ない先進的な技術を活用した効率的な農業を行うことで日本を世界農業大国「ジパング」へと成長させる。

懸念点: AIロボット開発にかかる費用が莫大

懸念への対策: 現在の政策に不要な部分がないかなどを見直す。

社会的インパクト(政策の効果)

取り組む活動 (1年程度)	活動の成果 (1年程度)	短中期的成果 (3~10年程度)	長期的な成果 (10年程度以上)
内容(定性): (農業特化型)AIロボット開発に向けた準備(海外視察など)	内容(定性): AIロボット「はち」開発プロジェクトチームの結成	内容(定性): AIロボット「はち」の試作品完成	内容(定性): 農業特化型AIロボット「はち」の開発成功
数値目標(定量):	数値目標(定量): 30人程度	数値目標(定量): 3バターン以上	数値目標(定量): 2バターン

効果(社会的インパクト)

AIロボットを開発・活用することで農業の担い手不足を解消することができ、世界農業大国「ジパング」へと成長する。

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく

ロードマップ

	問題1	問題2	問題3	各時期の目標
現在	人口が減少し、スプロール化により都市機能が低下している。	人口の減少や所有者不明土地の増加に伴い、空きスペースが増えている。	生産人口の減少に伴い、農業の担い手不足が深刻化している。	
10年後	都市の機能維持及び計画制定。	将来の利活用を見据えた空きスペースや空き家の選定計画。	(農業特化型)高性能AIロボット「はち」の開発。	30年後を見据えた準備が完了する。
20年後	都市のスマートコンパクトシティ計画推進。	食糧不足問題をも解決する手段として、空きスペースや空き家を農業用地として利活用する。(アプリやAIを活用)	AIによる全自動スマート農業開始。	各政策の一部地域での試験運用開始
30年後	スーパースマートコンパクトシティ「インフィニティ」の誕生。	自給自足・持続可能な都市デザインの構築。	(農業用)AIロボット「はち」の普及。	新たなライフスタイルの概念が浸透し、抵抗感がなくなる。

★見たい未来の実現★

未来国会2023

■未来国会2023 優勝【熊本大会選出 チーム あぐねく】 プラン4-4

エリア	チーム名	
熊本エリア	あぐねく	
予算 ※新しい国会を作る、クラウドファンディングなど、歳入の増加策は禁止です。		
重点政策1: 1306億3914万1300円(政策にかかる費用)		
根拠 ・スーパーコンピュータ開発費… 1300億円 ・運用費⇒電力費、計算機等保守費… 300円/時間×10年×21都市(政令指定都市20都市+東京都)=5億5188万円 ・スーパーコンピュータ購入費… 415万5300円×21都市=8726万1300円		
重点政策2: 20億6043万円(政策にかかる費用)		
根拠 ・空きスペース選定プロジェクト… 20億3100万円 ・アプリ開発費… 1000万円 ・アプリ維持費… 194万3000円×10=1943万円		
重点政策3: 2157億8299万円(政策にかかる費用)		
根拠 ・AI開発費… 1億1559万円 ・AIロボット開発における人件費… 8800万円 ・AIロボット… 1台あたり1315万9300円×5460経営体×3台=2157億4940万円		
重点政策3つの総予算: 3484億8256万1300円		
変更する歳出項目	いくら変更するか	変更する方法
・公共事業費	3484億8256万1300円	コロナ対策予算費を削る

エリア	チーム名
熊本エリア	あぐねく
予算による影響と対応	
予算変更によって起こる悪影響 (誰がどのような不利益を被るか)	
・想定外のことが起きたときに使う予算費が減る。	
悪影響への対処策 (不利益を被る個人・世帯・団体・法人への対応策)	
・予算費の使い道を細かく定め、提示する。	

未来自治体

未来国会2023

若者のための国家デザインコンテスト

14都市、計24回開催

	参加自治体	開催期間	参加者
未来流山市2012	千葉県 流山市	2012年4月7日 ～4月22日	50名
未来奈良市2012	奈良県 奈良市	2012年8月26日 ～11月18日	45名
未来鎌倉市2012	神奈川県 鎌倉市	2012年11月3日 ～12月15日	63名
未来仙台市2012	宮城県 仙台市	2012年11月11日 ～12月16日	40名
未来仙台市2013	宮城県 仙台市	2013年6月2日 ～7月14日	46名
未来仙台市2014	宮城県 仙台市	2013年7月19日 ～終了未定	40名
未来松坂市2013	三重県 松坂市	2013年10月12日 ～12月15日	49名
未来松阪市2014	三重県 松阪市	2014年8月9日 ～10月12日	47名
未来茅ヶ崎市2014	神奈川県 茅ヶ崎市	2014年7月12日 ～8月31日	42名
未来松坂市2015	三重県 松坂市	2015年10月10日 ～12月19日	45名
未来茅ヶ崎市2015	神奈川県 茅ヶ崎市	2015年12月13日 ～2016年3月5日	49名
未来氷見市2015	富山県 氷見市	2016年1月16日 ～2016年3月21日	44名
未来石巻市2016	宮城県 石巻市	2016年7月23日 ～2016年9月25日	32名
未来泉佐野市2017	大阪府 泉佐野市	2017年2月7日 ～2017年3月27日	26名
未来石巻市2017	宮城県 石巻市	2017年7月22日 ～10月29日	80名
未来高松市2017	香川県 高松市	2017年8月20日 ～11月5日	41名
未来茅ヶ崎市2017	神奈川県 茅ヶ崎市	2017年9月10日 ～11月12日	46名
未来湖南市2017	滋賀県 湖南市	2017年9月17日 ～11月19日	42名
未来茅ヶ崎市2018	神奈川県 茅ヶ崎市	2018年9月8日 ～11月11日	34名
未来茨木市2018	大阪府 茨木市	2018年9月24日 ～11月25日	31名
未来木更津市2019	千葉県 木更津市	2019年7月7日 ～9月28日	53名
未来浜松市2019	静岡県 浜松市	2019年8月3日 ～10月5日	51名
未来甲賀市2022	滋賀県 甲賀市	2022年9月14日 ～11月19日	51名
未来甲賀市2023	滋賀県 甲賀市	2023年8月5日 ～10月14日	17名

自治体リーダーシミュレーション

未来国会2023

若者のための国家デザインコンテスト

8都市、計8回開催

	参加自治体	開催期間	参加者	大会の様子
習志野市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 習志野市	2013年 3月30日	23名	
笠間市 自治体リーダー シミュレーション	茨城県 笠間市	2013年 8月17日	23名	
鎌倉市 自治体リーダー シミュレーション	神奈川県 鎌倉市	2013年 9月22日	21名	
稲城市 自治体リーダー シミュレーション	東京都 稲城市	2013年 9月27日	25名 (自治体職員のみ)	
上越市 自治体リーダー シミュレーション	新潟県 上越市	2013年 12月8日	28名	
成田市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 成田市	2013年 3月30日	20名	
浦安市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 浦安市	2013年 10月5日	20名	
富山県 自治体リーダー シミュレーション	富山県	2015年 3月1日	48名	

その他の事業・実績など

書籍関連

【市議会議員になる方法】

著者:佐藤大吾
協力:NPO法人ドットジェイピー
発行:ダイヤモンド社

地方議員は職業のひとつ。
選挙は就職活動だ！
社会企業化を目指す人、地元をよくしたい人、
『議員』という選択肢だってある！

地域から日本を変える仕事に就く！

- 第1章 市議会議員になるのは無謀な挑戦じゃない！
- 第2章 出馬を決意したらさっそく活動開始！
- 第3章 いよいよ決戦の時！選挙戦スタート！
- 第4章 若手議員・市長にインタビュー
選挙と議員生活の実際



【(当)タネダミキオでございます。】[全3巻]

漫画:塚脇永久
監修協力:佐藤大吾
発行:株式会社新潮社

色々悩んでる読者の皆様(25歳以上)へ
次の選択肢は「政治家」でいいんじゃない!?
カネなし、学歴なし、コネなし。
世間と自分に苛立ちと不満ばかりを持つ青年が
成り行き上イキナリ選挙に立候補!?
この漫画を読めば、次の選挙に出たくなる。
そして自分と世界を変えたいくなる!!
ドットジェイピーは本作品に監修協力しています。



【オモシロキコトモナキ世ヲオモシロク】

プロデュース:高橋歩&佐藤大吾
監修:NPO法人ドットジェイピー
発行・発売:サンクチュアリ出版

- リアル&スピリッツ。
政治のリアルな現状を、ビジュアルと言葉で伝えます。
- 未来の日本へのメッセージ。
20代、30代前半の現役バリバリで活躍している政治家たちを紹介。
- 「カネなし、コネなし、20代、地方選挙、無所属、初挑戦」のための選挙徹底マニュアル。
- コミックガイド。
厳選したイラストと名セリフを魅せる、最強のコミックガイド。



メディア掲載実績一覧 ①

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

4月8日

TeNYテレビ新潟・TeNYテレビ新潟 県内ニュース・Yahoo!ニュース・TeNYテレビ新潟公式Twitter・TeNYテレビ新潟一番ニュースにて
新潟県議会・市議会選挙に向けて、新潟駅前選挙啓発のチラシ配りをした様子が掲載
『「若い世代の投票率向上を」大学生が投票呼びかけ《新潟》』

4月14日

熊本日日新聞・熊日電子版にて
人吉市長選挙に向けた公開討論会の様子が掲載
「復興、地域活性化語る 人吉市長選 公開討論 立候補予定2氏」

4月20日

人吉新聞・人吉新聞WEBにて
選挙啓発を目的として開催した“出前授業”の様子が掲載
「選挙と政治関心持って 九技専で啓発出前授業」

4月20日

デジタルタ刊 プレミヤにて
宮崎での、高等学校で選挙啓発のチラシ配りをした様子が掲載
「選挙、政治 若者関心を 学生NPOが啓発チラシ制作」

4月21日

宮崎日日新聞・宮崎日日新聞オンライン・宮崎日日新聞公式Twitter・MRT宮崎放送オンライン
MRTニュース公式Twitter・MRT宮崎放送公式YouTube・UMKテレビ宮崎・UMKテレビ宮崎オンライン
FNNプライムオンライン・FNNプライムオンライン公式Twitter・TBS NEWS DIG・Yahoo!ニュース・goo!ニュース
SmartNews・グノシー・ニュースパス・NEWS Collect・47ニュース・dmenuニュース・NewsPicks・Microsoft ニュース
LINENEWSにて
宮崎での、高等学校で選挙啓発のチラシ配りをした様子が掲載
『若者の思い 1票に乗せて 宮崎市議選啓発チラシ 県内学生制作「親近感を」』

4月21日

熊日WEBにて
熊本での、選挙啓発を目的として開催した“出前授業”の様子が掲載
「模擬投票で選挙の重み実感 熊本市の九州技術教育専門学校 大学生有志が出前授業」

5月5日

長崎新聞・長崎新聞WEB・SmartNews・NEWS Collect・NewsPicks・LINE NEWS・長崎新聞公式Twitterにて
長崎県内大学生によって行われた“地方議員なり手不足議論”の様子が掲載
『県内学生「なり手不足」協議 講義の一環で議会傍聴提案』

5月6日

熊本日日新聞・熊日電子版にて
熊本での、統一地方選挙を目前に開催した“地方議員のなり手不足議論”の様子が掲載
『「知る」を始める』

6月16日

デジタルタ刊プレミヤにて
宮崎での、立憲民主党宮崎県連大会・関連イベントで、「未来自治体全国大会2023」優勝チームが再結成し
発表を行った様子が掲載
「政策コンテストで優勝 宮崎の大学生チーム」

メディア掲載実績一覧 ②

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

6月17日

宮崎日日新聞にて

宮崎での、立憲民主党宮崎県連大会・関連イベントで、「未来自治体全国大会2023」優勝チームが再結成し発表を行った様子が掲載
「全国政策コンで教育へ提言 本県大学生チーム優勝」

6月18日

熊本日日新聞・熊日WEBにて

熊本での、県議選における投票率の低さに関連して、熊本支部スタッフが受けた取材に関する記事が掲載
「投票の動機となる記事を」

6月19日

読売新聞にて

新潟での、議員交流会の様子が掲載
「理想の新潟市考える 市議と学生意見交換」

6月21日

読売新聞・読売新聞オンラインにて

宮崎県での、立憲民主党宮崎県連大会・関連イベントで、「未来自治体全国大会2023」優勝チームが再結成し発表を行った様子が掲載
「大学生政策立案 県内チームが全国優勝 議員事務所でインターン 小学校教育テーマに提言」

6月25日

山形新聞にて

山形での、議員交流会の様子が掲載
「まちづくり 学生の意見 課題、要望 市議と討論」

6月28日

選挙ドットコムにて

熊本での、議員へのインターン生の受け入れ営業の様子が掲載
「先日NPO法人ドットジェイピーの学生さんが 議員インターンシップの受け入れの依頼に来庁されました。」

7月17日

読売新聞・読売新聞オンラインにて

宮崎での、議員インターンの開幕である「キックオフイベント」におけるインターンシップ参加学生の様子が掲載
「議員事務所で来月インターン 宮崎で大学生向け催し」

7月26日

くまもと経済 週刊政治レポートにて

熊本での、「キックオフイベント」についての記事が掲載
「ドットジェイピー 20事務所が受け入れ」

7月31日

エフエム諫早にて

長崎での、議員インターンシップの様子を紹介

7月31日

みやざき研究所だよりにて

宮崎での、「未来自治体全国大会2023」で優勝したチームの発表内容・PPT・それぞれの感想が掲載
『NPO法人ドットジェイピー「未来国会全国大会2023」決勝プレゼンテーション「Japan Specialist を宮崎から輩出しよう！」』

8月4日

茨城新聞にて

茨城県水戸市内で開催した議員インターンシップ「キックオフイベント」の様子が掲載
「インターン 心構え学ぶ 大学生20人 名刺交換や講演会」

メディア掲載実績一覧 ③

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

9月8日

宮崎日日新聞・UMKテレビ宮崎・UMKテレビ宮崎オンライン・MRT宮崎放送・MRTニュース公式X・dmenuニュースSmartNews・FNNプライムオンライン・Yahoo!ニュース・ニュースパス・PORTALFIELD News・グノシー・NewsPicks
TBS NEWS DIGにて

宮崎市内で開催した「未来国会2023宮崎決勝大会」の様子が掲載
『「自分が総理大臣だったら」学生が将来の政治を考える 未来国会宮崎決勝大会 宮崎県』

9月9日

長崎新聞

長崎市内で開催した、「未来国会2023長崎決勝大会」の様子が掲載
『県内大学生 政策競う「未来国会」長崎大会』

9月9日

伊勢新聞・伊勢新聞WEB

三重での、「未来国会2023三重大会」の様子が掲載
「理想の日本テーマに発表 県内外の学生ら、インターンの経験交え」

9月10日

KBS京都・KBS京都WEB・Yahoo!ニュースにて

京都での、「未来国会2023地方決勝大会」の様子が掲載
『学生が30年後の日本への政策競う意見交換会「未来国会2023」京都市下京区で開催』

9月12日

熊日WEBにて

熊本市中央区にて開催した、「未来国会2023 熊本大会 決勝」の様子が掲載
「30年後の国家ビジョン、県内大学生ら持論ぶつけ合う NPO法人が熊本市で政策立案コンテスト」

9月12日

宮崎日日新聞にて

宮崎市内で開催した、「未来国会2023宮崎決勝大会」の様子が掲載
「政策立案コンテスト本県大会」

9月13日

熊本日日新聞・熊日電子版にて

熊本市中央区にて開催した、「未来国会2023 熊本大会 決勝」の様子が掲載
「食料自給、農業と福祉… 県内大学生 政策競う」

9月18日

茨城新聞にて

茨城での、「未来国会2023水戸大会」の様子が掲載
「学生目線で政策立案」

9月27日

くまもと経済 週刊政治レポート・熊本経済オンラインにて

熊本で、「未来国会2023全国決勝大会」の優勝を報告するため実施した大西一史熊本市長への表敬訪問の様子が掲載
「山本市議事務所が全国優勝 NPO法人ドットジェイピー主催の政策立案コンテスト」

ご協賛企業一覧

【熊本エリア】

リクルーティング・パートナーズ 株式会社

【全社】

株式会社 就活のお父さん

株式会社 ビーウェル

株式会社 ガロア

株式会社 ヒュープロ

ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。



若者と政治を結ぶ
NPO法人ドットジェイピー

URL:<http://www.dot-jp.or.jp>